

様々なストーリーを経た  
建物が長門湯本温泉の新しい顔に!



分校だった建物を約70年前に移築をして、温泉旅館の社員寮として使われていた歴史を持つ「だいが長屋」。2020年11月にリノベーションされて、現在は「かわらそば 柳屋」と「cafe and Tre」、夜は「THE BAR NAGATO」が営業を行っている。



## 02 かわらそば柳屋

下関市の川棚温泉発祥ながら、今では山口県民のソウルフードとなった「瓦そば」。その味を気軽に楽しんでもらいたいと「だいが長屋」の階にオープン。長門ネギをはじめとした地元食材を用いて長門風にアレンジした瓦そばは、香り豊かな茶そばとさっぱり系の特製つゆが絶妙で、焼き加減で異なる食感もいい。

TEL/080-9185-3070 営業時間/11:00~19:00(L018:30)  
休/火曜日・第3水曜日



テイクアウト専用の窓口では  
焼きたてを味わえる  
「みたらし団子」も販売!



機内誌片手に「よりみち」  
しませんか?

今日の「よみち」マップ  
— 北九州・山口宇部空港編 —  
「よりみち」スポットはQRコードをチェック!

600年を誇る温泉郷が挑む未来に向けた新たなまちづくり  
古きあたらし温泉郷へそぞろ歩きの旅～長門湯本温泉～

# 山口県長門市 長門湯本温泉

古き良き姿を残しつつ  
新たな魅力を発信

瀬戸内海沿岸の山口宇部空港より、日本海に向けて車を走らせること一時間余り、深い緑に包まれた谷あいには、山口県で最も古い歴史を誇るという小さな温泉郷が姿を見せる。中央を流れる清流・音信川には、沈下橋や対岸へ渡るための飛び石が設けられ、川の流れに沿うように宿や店舗が軒を連ねている。

長門湯本温泉の開湯は、およそ600年前の室町時代。その名湯ゆえに、江戸時代には藩主が度々湯治に訪れたと伝わるほど。明治から昭和にかけては多くの旅行者で賑わったが、旅行スタイルの変化により徐々に低迷。そこで長門市は、温泉街の魅力創出に向け新たに動き出した。

平成29年に策定された「長門湯本温泉観光まちづくり計画」をきっかけに、立ち寄り湯・恩湯の再建、「星野リゾート界長門」の開業、音信川を直近に楽しめる川床やベンチの設置など、温泉郷そのものをリノベーションした。観光客へのアピールはもちろん、新しく店を構える移住者が増えるなど、いま最もアツい温泉地として注目されている。

## 01 恩湯

応永34年(1427年)、大寧寺の定庵禅師が住吉大明神のお告げによって発見した「神授の湯」と伝えられ、長門湯本温泉の礎として現代へと脈々と続いている。岩盤から直接温泉が湧き出ている事が発見され、2020年3月のリニューアル時に、その様子を湯船から眺められるようになった。39度と少しぬるめでpH9.62を誇るアルカリ性単純泉は、ぬるぬる感も心地良く、肌がスベスベになると好評だ。

TEL/0837-25-4100  
営業時間/10:00~22:00  
休/第3火曜日(祝日の場合変更あり)



## 03 cafe and shop Tre

川に面したソファでスイーツを食べながら、音信川の流れや温泉街をそぞろ歩く人々を眺めるくつろぎの時間がかなうカフェ。何ともしえない心地良い空間に、つい時間も忘れてしまうほど。店内には温泉をテーマにしたコスメなどのTre独自のセレクト品がそろそろ。お土産を探しに訪れるのもおすすめ。TEL/なし 11:00~17:00(L016:30) 休/火・水曜日



### 365+1クラフトビール

「365+1 BEER」のクラフトビールもまた、土産に最適。長門に住む人々の「365日」と、旅で訪れた人の「+1日」。そんな店主の思いを馳せながら、グッといただこう。



時期ごとの限定ビールにも出合いたい!

山口県油谷湾の塩  
ミネラル豊富な山口県油谷湾の塩。  
花・風・月雪と、四季の塩が揃う。



### 仙崎かまぼこ

土産物としても根強い人気の蒲鉾。エソを主原料としたものや、かまぼこ板ごと蒸して仕上げる「焼き抜き製法」で作られるものなど、種類も豊富。



## 長門みやげ

深い山々に囲まれた長門湯本温泉に、新鮮な海の幸が自慢の港町・仙崎。そぞろ歩きで出会ったお土産をピックアップ!

### 恩湯の御朱印紙

恩湯に伝わる「神授の湯」伝説。その伝説に関わる大寧護国禅寺と長門国一宮住吉神社で御朱印が受けられる特別な御朱印紙を、恩湯の受付で購入できる。



### 長門温泉オリジナルグッズ

「おとずれ堂」で販売するオリジナルグッズの数々。長門湯本温泉のマークが入ったうちわやピンバッジ、温泉セットを入れるのにちょうどいいサコッシュなど、旅の思い出にぜひどうぞ。



### 道の駅 センザキッチン

港町・仙崎にある道の駅で、長門市の新鮮な魚介や野菜が並ぶ直売所をはじめ、様々なレストランが充実。買い物はもちろん、ランチタイムにもオススメ。TEL/0837-27-0300 営業時間/9:00~18:00 休/元旦及び毎月第2木曜日(祝日・8月は除く)

お土産を買うなら外せないスポット!  
長門湯本温泉から車で約15分

### Access

- 車で ●北九州空港→苅田北九州空港IC→美祿IC→長門湯本温泉…約90分  
●山口宇部空港→宇部南IC→小野田IC→長門湯本温泉…約70分
- 電車で ●山口宇部空港→新山口(JR山陽本線)→厚狭(JR美祿線)→長門湯本
- 相乗タクシーで 期間限定[予約制ジャンボタクシー]  
●JR新山口駅から1日4便 ●山口宇部空港から1日2便。  
(2024年3月末まで) 毎週月・金・土・日曜日(2024年1月29日まで)

### 機内誌を持って出かけよう!

山口宇部空港から約70分、福岡から直行のバスもあり、気軽に行ける長門湯本温泉。情報満載の機内誌を片手に自分だけの小旅行に出かけてみませんか?

※新しい機内誌をご希望の場合は客室乗務員へお知らせください。



### 05 365+1BEER (サンロクロクビール)

かつては薬屋だった建物でクラフトビールを醸造する。タップルームでは定番品をはじめ、香りやコクを楽しめるエールタイプをベースに展開する季節限定の品が味わえる。ボトルのテイクアウトもOK! TEL/なし 営業時間/公式SNSを確認 休/不定休



### 川床テラス

温泉街を照らす灯りが屋とは異なる風情を醸し出す。音信川にせり出す川床で、湯上がりの火照った体を静めよう。

## オント天国

## 長門湯本温泉街周辺MAP

ゆったり流れる時間に満たされながら温泉街の“オント”をそぞろ歩き



### 音信川の飛び石

川沿いに点在する飛び石は、子どもだけでなく大人もついつい渡ってしまう楽しさ。

### 04 おとずれ堂

竹林の階段脇に佇む古民家を活かした空間には、地元食材を使った菓子やオリジナルグッズなどの土産物がズラリ。秋焼のギャラリーを併設するほか、「街の番台」として長門湯本温泉の観光情報も発信中。TEL/080-4026-3935 営業時間/10:00~19:00 休/火・水・木曜日



### 竹林の階段

壮観な眺めで来訪者を迎える「竹林の階段」。夜はライトアップされ、幻想的な姿を見せる。

### あけぼのカフェ

「界 長門」に併設されたカフェスタンドでは、あずきや夏みかんのどら焼きが大人気!

